例3:Norton Internet Security 2006を一時的に終了する

重 要
Norton Internet Securityを有効にすることで、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃やウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度Norton Internet Securityを有効にしてください。

<操作手順>
1.画面右下のタスクトレイ内に表示される「Norton Internet Security 2006」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[Norton Internet Securityを無効にする]をクリックします。
2.ファイアウォール機能をオフにする期間を選択して、[OK]をクリックします。

以上で操作は完了です。

※元に戻すには上記手順1で、[Norton Internet Securityを有効にする]を選択してください。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」※1の
「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合
⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。
⇒パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を終了していただくか、アンインストールしてください。各セキュリティソフトの設定に関しては、ソフトウェアメーカーにご確認ください。
※また、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)にもファイアウォール機能を終了する手順が記載されていますので、参照してください。

⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)との距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしてから再度検索してください。とくに、AirStationを横置きにする場合は、金属製の机や棚などから離して設置してください。

⇒付属CD-ROM「エアナビゲータCD」から「オプション」-「無線ドライバの削除」を実行して無線アダプタ(子機)のドライバを一旦削除した後、「ステップ4 パソコンを親機に接続しよう」を再度おこなってください。
⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。

⇒上記の設定をおこなっても改善しない場合は、下記「●無線の通信が不安定な場合」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

●無線の通信が不安定な場合
⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
パソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.有線で接続する場合は、添付のLANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2.右上の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
3.[機能設定]-[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
4.無線チャンネルを変更して、[設定]ボタンをクリックします。
5.設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。
※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「WZR2-G108」→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●無線アダプタ(子機)の通信速度が遅い
⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)の距離を1m以上離してお使いください。
本製品(MIMO対応製品)の無線は高出力のため、AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)の距離が1m以内の場合、十分な通信速度が出ないことがあります。
※ただし、AOSS実行時は、アクセスポイントとの距離を50cm以内に近づけてください。

●AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合
<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

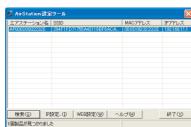
●PCカード接続のCD-ROMドライブをお使いの場合
⇒PCカードスロットが一つだけのパソコンでは、CD-ROMドライブと無線アダプタを同時に使用できません。「AirNavigator CD」内のファイルをハードディスクにコピーしてからセットアップをおこなってください。
※手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「困ったときは」→「無線アダプタで困ったとき」→「無線アダプタとCD-ROMドライブが同時に使用できないときは」を参照してください。

●2台以上のパソコンをネットワークで接続する場合
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)※1」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

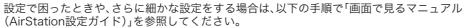
※1 右に記載の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。
※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「AirStationの設定画面の使い方」を参照して設定画面を表示してください。

1. [スタート]-[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[エアステーションユーティリティ]-[AirStation設定ツール]を選択します。
2. 自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

3. ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

4. 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

1. CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。
2. [マニュアルを読む]をクリックします。

3. 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

※画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)は、下記の手順でパソコンにインストールすることもできます。
1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。
2.[オプション]→[上級者向けインストール]とクリックします。
3.「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、[インストール開始]をクリックします。
4.画面にしたがって、インストールします。

らくらく!セットアップシート
2006年4月12日 初版発行 発行 株式会社バッファロー

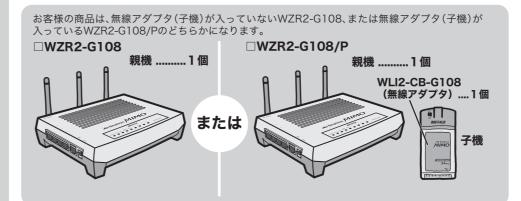
WZR2-G108シリーズ マニュアル らくらく! セットアップシート

このたびは、AirStation™をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お客様の商品は、無線アダプタ(子機)が入っていないWZR2-G108、または無線アダプタ(子機)が入っているWZR2-G108/Pのどちらかになります。

□LANケーブル(ストレート)................1 本

□エアナビゲータCD ....1 枚

□らくらく!
セットアップシート(本紙)..................1 枚
□マニュアル補足事項...........................1 枚
□無線LAN設定サービス申込書 ....1 枚

□ACアダプタ ....1 個
※アダプタ本体とケーブルに分かれて梱包されています。

※本製品は、本紙によってセットアップすることができますが、本紙よりも詳細な情報が必要な場合は、エアナビゲータCD内の「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
※本製品の保証書は、外箱に印刷されています。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。
※本製品は、GPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソースコードの入手、改変、再配布の権利があります。詳細は、添付CD-ROM内の「gpl.txt」をご覧ください。

●AirStation(親機)の主な仕様

データ転送速度(有線)	10/100Mbps(自動認識)
ポート数(有線)	LAN: 4ポート(AUTO-MDIX対応) WAN:1ポート(AUTO-MDIX対応)
消費電力	最大9.4W
動作温度/動作湿度	0~40℃/20~80%(結露なきこと)
外形寸法	215(W)×49(H)×150(D)mm ※アンテナを除く

●AirStation(親機)の主な出荷時設定

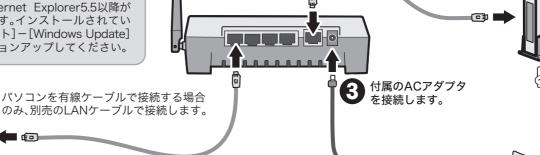
項目	出荷時設定
LAN設定	
LAN側IPアドレス	192.168.11.1(255.255.255.0)
DHCPサーバ機能	使用する 割り当てIPアドレス :192.168.11.2から64台 デフォルトゲートウェイ:AirStationのLAN側IPアドレス DNSサーバの通知 :AirStationのLAN側IPアドレス
管理設定	
管理ユーザ名/パスワード	root / 設定なし

本製品の製品仕様および製品概要については、「AirStation設定ガイド」を参照してください。
すべての出荷時設定値は、AirStation設定ガイドの「機能一覧」に記載されています。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

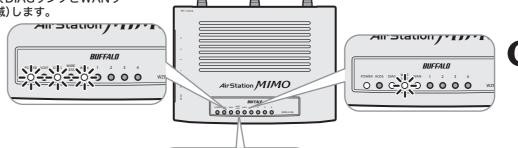
無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

ステップ2 AirStation(親機)を接続しよう

重 要
・AirStation(親機)をお使いになる前に、モデムにパソコンを直結してインターネットに接続していた場合は、配線をおこなう前にモデムの電源を30分程度OFFにしてください。
・Windows 2000をお使いの場合は、Internet Explorer5.5以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合は、作業をはじめる前に[スタート]-[Windows Update]を選択して、InternetExplorerをバージョンアップしてください。

1. AirStation(親機)のWANポートとモデムを付属のLANケーブルで接続します。
2. モデム/ONU/CTUの電源をONにします。
3. 付属のACアダプタを接続します。
4. ACアダプタを家庭用コンセントに差し込みます。

パソコンを有線ケーブルで接続する場合のみ、別売のLANケーブルで接続します。

メ モ
インターネットマンションの場合は、壁のLANポートに直接接続する場合もあります。

5. POWERランプが点灯、DIAGランプとWANランプが点灯(または点滅)します。
6. WIRELESSランプが点灯します。
7. しばらくしてDIAGランプが消灯します。

次ページへつづく

ステップ3 セキュリティソフトを終了させよう

パソコンにファイアウォール機能などのセキュリティソフトがインストールされている場合は、セキュリティソフトを一時的に終了していただくか、アンインストールしてください。
手順の詳細は、各ソフトウェアメーカの説明書をご覧ください。

重要

- 弊社で確認済みのソフトについては、「セキュリティソフトを終了させるには」(P.3)に、終了させる手順が記載されています。参考にしてください。(情報は2006年3月のものです)
- セキュリティソフトを終了しないと、無線の接続設定(AOSS)が正しくおこなえない場合があります。必ず、セキュリティソフトを終了させてから、作業をおこなってください。(パソコンによっては、購入時にあらかじめセキュリティソフトがインストールされている機種があります。)

ステップ4 パソコンを親機に接続しよう

ドライバやユーティリティをインストールして、パソコンをセットアップします。

まだ無線アダプタを取り付けないでください(BUFFALO製無線アダプタの場合)

無線アダプタ(子機)は、取り付け指示があるまで、取り付けないでください。
先に取り付けると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。その場合は、[キャンセル]をクリックして、無線アダプタ(子機)を取り外してください。

1. パソコンを起動します。
2. 添付のCD-ROM(エアナビゲータCD)をパソコンにセットします。しばらくすると、エアナビゲータが起動します。
3.
「かんたんスタート」をクリックします。
4. AirStation(親機)に接続する方法を選択します。該当するボタンをクリックしてください。
BUFFALO製の無線アダプタをお使いの場合
セントリーノなどの無線内蔵パソコンをお使いの場合
パソコンをLANケーブルで接続してお使いの場合
「LANケーブル」をクリックした場合は、画面にしたがってインストールをおこなった後、ステップ4へ進んでください。
5.
「インストール開始」をクリックします。
6. 画面にしたがって、インストールをおこなってください。

メモ

- インストール中に右の画面が表示されたら、次のページへ進んでください。
- Windows 98/Meをお使いの場合は、Windowsの再起動の画面が表示されます。画面にしたがってWindowsを再起動してください。

AOSS(AirStation One-Touch Secure System)とは
これまで暗号化キーの設定や入力で煩雑だった無線LANの接続設定を飛躍的に簡単にする新技術です。これを用いることで、ワンタッチでセキュアな無線LANネットワークに接続できます。AOSSの詳細な内容および弊社製無線アダプタ(子機)のAOSS対応状況は、弊社ホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

右上へつづく

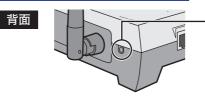
7.
左の画面が表示されたら、「AOSSで接続する」をクリックします。

メモ

①上記の画面が表示されていないときは、画面右下のタスクトレイにあるアイコンを右クリックして、「プロファイルを表示する」を選択します。

右クリック
「プロファイルを表示する」を選択

②「AOSS」ボタンをクリックします。

8. 「AirStationのセキュア接続スイッチを押してください。」と表示されたら、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅するまで(約3秒間)、AOSSボタンを押します。
※AOSSボタンは、AirStationの電源を入れた状態で押してください。

背面
「AOSS」ボタンを押します。
※ボタンを長く押しすぎると(6秒以上)、設定が初期化されてしまいます。長く押しすぎないように注意してください。

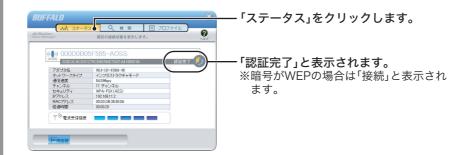
9.
自動的にAirStationが検索されて、接続設定がおこなわれます。

10.
設定が完了すると、「AirStationとの接続を完了しました」と表示されます。

<< これでAirStationとの接続は完了しました >>
セキュリティ設定(暗号化)も自動で設定されています

メモ

AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順 7 からおこなってください。

「ステータス」をクリックします。
「認証完了」と表示されます。
※暗号化がWEPの場合は「接続」と表示されます。

メモ

下記の画面が表示されているときは、[次へ]または[完了]をクリックして、画面を閉じてください。

ステップ5へつづく

ステップ5 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

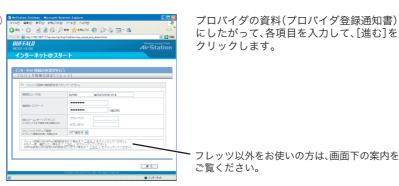
重要

- プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
- Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]－[コントロールパネル]－[ネットワークとインターネット接続]－[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

1. Internet Explorerを起動して、「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。例:http://www.airstation.com/
2.
ホームページが表示されます。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

①
ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

②
プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。
フレッツ以外をお使いの方は、画面下の案内をご覧ください。

③
「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要

一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

以上で設定は完了です。

2台目以降のパソコンを追加するには

2台目以降のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。

1. 「ステップ3 セキュリティソフトを終了しよう」を参照して、セキュリティソフトのファイアウォール機能を終了します。
2. 「ステップ4 パソコンを親機に接続しよう」を参照して、ドライバやユーティリティをインストールします。
3. 「ステップ5 インターネットに接続しよう」を参照して、インターネットに接続してください。

メモ

AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを追加する場合は、エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

セキュリティソフトを終了させるには

AOSSを実行するときやAirStation(親機)を検索するときは、セキュリティソフト等のファイアウォール機能を無効にする必要があります。次の手順で、ファイアウォール機能を無効にするか、セキュリティソフトを一時的に終了させてください。

例1:ウイルスバスター2006のパーソナルファイアウォールを無効にする

ウイルスバスター2006 のパーソナルファイアウォール機能はインストール時の初期設定で「有効」の状態になっています。
インストール後にパーソナルファイアウォール機能の有効/無効を変更するには以下の手順を実行します。

重要

「パーソナルファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「パーソナルファイアウォール」を有効にしてください。

＜操作手順＞

1.
画面右下のタスクトレイ内に表示される「ウイルスバスター2006 」アイコンを右クリックし、表示されるメニューから[メイン画面を起動]をクリックします。
メイン画面が起動されます。
2.
メイン画面内の[不正侵入対策/ネットワーク管理]をクリックし、カテゴリ画面から[パーソナルファイアウォール]をクリックします。
3.
「パーソナルファイアウォール」画面より[パーソナルファイアウォールを有効にする]のチェックボックスをクリックします。
チェックボックスがのとき、パーソナルファイアウォールは有効です。
4. [適用]をクリックし、メイン画面を終了します。

例2:Windowsファイアウォールを無効にする≪WindowsXP SP2(サービスパック2)≫

以下の手順でWindowsファイアウォールを無効にすることができます。

重要

「Windowsファイアウォール」を有効にすることで、ファイアウォール機能が働き、ご利用のパソコンをクラッカーの攻撃や一部のウイルス感染から保護できます。インターネットへの接続設定が完了したら、再度「Windowsファイアウォール」を有効にしてください。

＜操作手順＞

1. [スタート]－[コントロールパネル]をクリックし開きます。
2.
[セキュリティセンター]をクリックします。
※コントロールパネルをクラシック表示にしている場合、[セキュリティセンター]項目はありません。手順3へ進みます。
3.
[Windows ファイアウォール]をクリックします。
4. 「無効(推奨されません)」にチェックを入れます。
[OK]をクリックします。

以上でWindowsファイアウォール機能は無効になります。

次ページへつづく